

新雪の富士を眺めたい

王 岳

実施日 2009年11月7日(土)  
 天候 快晴  
 リーダー 涌井 良明  
 参加者 佐藤金治、馬場清士、涌井良明、島本陳重、鈴木政三、山崎富美恵、鈴木恵美子 計7名  
 費用 JR2,300円(利ゲ-パス)富士急(2,520円特急料金含)タクシー(3,500円)計8,320円(新宿駅起算)  
 タイム 河口湖駅(9:09)西湖いやしの里(9:30~9:40)林道登山口(10:06)大岩下(11:07~11:15)鍵掛峠(11:31)1599mピーク(12:25~12:50昼食)王岳(13:06~13:09)1330m(14:20~14:25)五湖山(14:43~14:58)女坂峠(15:21~15:29)大杉集落奥(16:00 タクシー)河口湖駅(16:40~17:06)  
 データ 積算距離 10.7km  
 総上昇量 969m  
 最高高度 1626m  
 移動時間 4時間31分  
 停止時間 1時間29分  
 移動平均速度 2.4km  
 全体平均速度 1.7km

西湖いやしの里から薬明権現の鳥居を左に見て林道を登り、登山道を示す道標から山道に入る。しばらく歩くと辺りの黄葉が美しく輝いている。更に高度が上がると明るいブナ林になり、気分の良い登山道である、頭上に被さる様な大岩で一息入れ、ロープ箇所を通過すると鍵掛峠の縦走路に出る、11月にしては気温も高く富士山も霞み気味だが何と言っても青空さえあればご機嫌である。



一旦下って鍵掛のピークを越して稜線を西に辿る、木々の葉はすっかり落ちておりフジサンをお供に歩けるのはいいものである。

王岳手前 1600m ピークで富士を正面に昼食を摂る、気分良い小春日和の山のひと時である。



食後左が落ちてい  
るロープのあるト  
ラバースを過ぎて  
ひと登りすると王  
岳である。南側は  
開けているので富  
士山の眺めは良  
い。午前中よりく

っきりしてきた  
感じである。  
ラッキー！  
此处でおよそ  
半分の道程であ  
るが、概ね下り  
気味になるので、  
ガンバンデー！



少し岩の混じ  
った急な下りを  
過ぎて小さな登  
降をしてから  
1465mへ登る、  
ヨコ沢の頭は道  
標もないので何  
となく通過、そ  
の先1330mで  
休憩、14:40に  
五湖山に着く、  
僅か先の展望  
地で輝る精進湖  
を見ながら先  
ら寛ぐ。この先  
も時々富士山に  
挨拶しながら女  
坂峠へと下って  
行く。女坂峠は  
甲斐、駿河を結  
び中道と呼ばれ  
ていた峠道で地  
蔵、石塔が数体  
ありのその時代  
が偲ばれる。



の展望地で輝る  
精進湖を見なが  
ら寛ぐ。この先  
も時々富士山に  
挨拶しながら女  
坂峠へと下って  
行く。女坂峠は  
甲斐、駿河を結

び中道と呼ばれて  
いた峠道で地蔵、  
石塔が数体あり  
のその時代が偲  
ばれる。

峠で帰りのタク  
シーを呼んでか  
ら精進湖3300  
mの道標に従い  
下る、武田信玄  
が築いた石垣が  
残る峠道は、丸  
太橋で数回の沢  
を渡り返すと里  
も近い、茅葺の  
廃屋を過ぎた所  
で迎えのタクシー  
に出会い、河口  
湖駅に。



後はいつもの高  
尾経由で締めく  
った。

季節、天候、眺  
望・・・と快適  
な尾根歩きを楽  
しむことが出来  
た山行だった、  
飽きる事のない  
富士山を眺めな  
がらの山は本当  
に楽しい、参加  
メンバーの皆さ  
ん楽しめました  
か？

続きやろうかな、参加してくれますか？

(記・涌井 良明)

(写真提供・馬場清士 / 涌井良明)

